

楠公を詠ず (日柳燕石)

日本有望人 其名謂楠公

誤生干戈世 提劍作英雄

日本に 聖人 有り

解説 楠木正成を述べた詩。

その名を 楠公と 謂う

語釈 ※聖人＝理想的な人格を身に着けた人。 ※楠公：楠木正成のこと。 ※干戈世：戦乱の世。干は盾、戈は矛。戦争の意。

誤まつて 干戈の 世に 生まれ

通釈 わが日本にも聖人がいる。その名は、楠木正成といい楠公という。誤って戦乱の世に生まれ、剣をひっさげて、賊将を成敗して英雄になった。

剣を 提て 英雄と 作る